

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書
2009年12月17日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会: 社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。運用責任者から皆さまへのメッセージをお届けいたします。

【年末年始の営業について】

2009年12月31日～2010年1月3日は休業いたします。

今年より、国内証券取引所の年末年始の立会時間変更に伴い、**12月30日と1月4日のコミュニケーション・センターの営業時間も通常と同様の9時～17時**といたします。「ひふみ投信」のお買付・解約の申込み受付時間についても、**通常通り15時まで**とさせていただきます。

本年も「ひふみ投信」をご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

2010年がお客様やご家族の皆様にとって良き年になりますよう、スタッフ一同心よりお祈り申し上げます。

守りながらふやす面目躍如

ひふみ投信のコンセプトは守りながらふやすこと。前回のひふみのあゆみ以降、ひふみ投信の基準価額は安定的に推移しています。引き続き慎重な姿勢を保ち、運用をしています。

ドバイショックがあったが・・・

11月末にドバイ政府系の政府ファンドの債務不履行の話が出て、欧州や米国の金融株を中心に大きく下落しました。ドバイの発展はアラブ首長国連邦のアブダビによる資金援助のみならず、海外からの投機資金を幅広く集めることにより支えられていました。ドバイは観光と金融を軸とした成長モデルを模索しており、一時は成功したようにみえましたが、リーマンショックですべてが逆回転しました。結果としてドバイ政府の資金繰りは悪化して、今回の事態に至りました。

それでもドバイは大丈夫

アブダビに11月初旬に出張し、アブダビの堅調な経済とドバイが危ないこと、かつアブダビにはそれを支える用意があることを確認していました。アブダビはドバイを支えるけれども、アブダビに投資をしていた欧米に対しては十分に駆け引きをしていくこと、欧米も同様に駆け引きをしていくことも確認をしました。ドバイショックそのものは世界の金融市場が回復をしていく過程の議論であり、それ自身がさらなる金融危機を引き起こす可能性は少ないと考えています。

それよりも必要なものは・・・

来年にかけて世界的な金融不安の兆候は出てきつつも、利下げの効果や循環的な景気サイクルの波動の影響を受け始めて、世界の株式市場は世界景気の回復を読み込み始めてくるでしょう。そうなるとむしろ来年からは少しずつ仕込みの時期に入ってくると思われれます。その点では今後は守りながらふやすコンセプトのひふみ投信でも株式組入比率を上昇させる戦略を取る時期が近づいていると考えています。9月末の段階でほぼ50%でしたが、今は70%弱まで上昇させています。しかし、単に株式組入比率を上昇させるだけではなく、真に成長性のある企業を組み込んでいくことが重要であることは言うまでもありません。

ひふみ便りは今月が最後、来年もよろしくお祈りします

2009年のひふみのあゆみも今回が最後になります。もちろん12月30日まで市場は開いていますので、当社はぎりぎりまでよい運用をするために頑張ります。また来年も引き続き力いっぱい頑張ります。少し早いですが、みなさまもよいお年をお迎えください。これからもひふみ投信をよろしくお祈りいたします。

(ひふみ投信 運用責任者 藤野英人)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

【東京】



ひふみアカデミー

月2回発行される運用レポート「ひふみのあゆみ」に沿って、運用担当者がどのような視点で経済・株式相場を考え、銘柄を選択しているかなどについてお話しいたします。ひふみ投信について、投資哲学や具体的な特徴・しくみについて詳しく知りたいお客様や、他の投資信託との違いが知りたいお客様向けのセミナーです。

2010年 1月12日(火) 19:00 ~ 20:30



ひふみサロン

①くつろぎのある生活 ② お金と向き合う(お金の活かし方) ③ これからの経済や社会を考える のいずれかのテーマに沿って「ゆたかな暮らし」についてのヒントを得るセミナーです。

毎回あらゆるジャンルの各界でご活躍のゲストをお呼びしてお話を伺います。このため、「ひふみサロン」ではひふみ投信の運用に関するご説明や質疑応答は特にいたしません。

2010年1月 19日(火) 19:00 ~ 20:45 (受付開始 18:30)

ミュージックセキュリティーズ「セキュリティ」との交流サロン(計4回予定の第3回目)

「エコノミー・フォー・オーガニック お金とものづくりのいい関係」

ゲスト: 全量純米蔵を目指す会 小川原 良征 氏(神亀酒造専務)

ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役 小松 真実 氏

ひふみサロン・アカデミーの開催場所 : レオス・キャピタルワークス セミナールーム

東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階

JR東京駅 八重洲南口より徒歩3分 / 東京メトロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>



ひふみフォーラム

主にひふみ投信の商品概要やサービスについてご説明します。

【福岡】 2009年12月19日(土) 14:00 ~ 16:00 アクロス福岡

(西鉄大牟田線 西鉄福岡駅 徒歩10分/地下鉄空港線 天神駅東口 徒歩3分

/地下鉄七隈線 天神南駅5番出口 徒歩3分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/fukuoka2009Sep.pdf>

【横浜】 2010年1月28日(木) 19:00 ~ 20:30 TKP横浜駅西口ビジネスセンター

(JR東海道線・京浜東北線 横浜駅西口徒歩3分/東京急行東横線・横浜市営地下鉄 横浜駅 徒歩3分)

地図はこちら→ http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/TKP_yokohamaekinishi.pdf

★来年1月もしくは2月に大阪での開催を計画中です。

◆◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)
- ・ E-mail cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～

コミュニケーション・センター

電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時)

メール：cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。